

1955年(昭和30年)

平和宣言

われら市民は、平和の先駆たることを決意して、風霜ここに十年、祈りかつ訴え、人類が、自らの英知に目覚めて、平和の尊さを真に知るときを待った。

今日このとき、人類を壊滅から救うため、原子兵器の放棄と戦争の禁止が世界の八代科学者によって提唱されたことは、まさに世界恒久平和黎明の訪れ近きを信ずる。われら市民は、原爆十周年の本日、素志を新たにして、倫理と愛に基く世界秩序の確立、和解による世界恒久平和の実現に邁進することを、原爆犠牲者十万の靈魂に誓い、かつ、人類の正義と理性に訴えるものである。ここに長崎市民の名において世界に宣言する。

昭和三十年八月九日  
長崎市長 田川 務